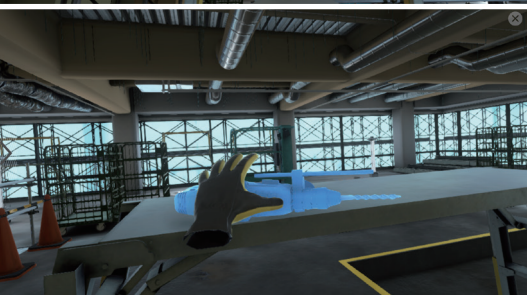
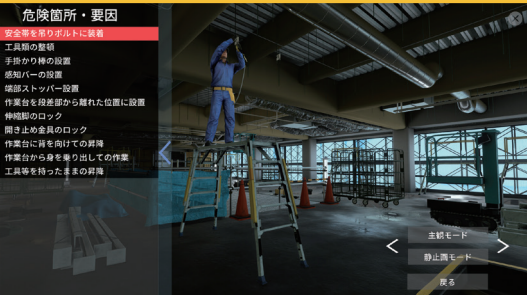


安全 体感

VR TRAINING + SAFETY EXPERIENCE

VRトレーニング

建設現場シリーズ



危険箇所・要因

- 安全帯の未装着
- 安全帯を吊りボルトにかけた
- 工具を作業台から片づけた
- 手掛かり棒の設置
- 感知バーの設置
- 端部ストッパー設置
- 作業台を段差部から離れた位置に設置
- 伸縮脚のロック
- 開き止め金具がまっすぐロック
- 作業台に背を向けて昇降しない
- 作業台から身を乗り出している作業しない
- 工具等を持ったままの昇降

転落せずに作業完了

総合評価

4

 /14

建設現場に特化した安全体感教育の新シリーズ

多くの専門的な知見を取り入れ、現場のニーズを反映した内容とするため、建設現場に特化したシーンを構築し、現場で起こりうるさまざまな危険を想定し、数々の危険パターンが盛り込まれたシミュレーション教育を行えるのが、この『建設現場シリーズ』です。

その第一弾となる本作は、作業現場で一般的に用いられている「可搬式作業台」を使用するシチュエーションにおいて、使用する際の諸注意や見落としがちな危険性などをVRで学ぶことができ、単なる転落、墜落体験だけでない、危険予知能力の向上につながる事の出来るVR教育プログラムです。

業界有数の企業による情報提供

今回、安全教育に関してかねてから意見を交わす機会を設けてきた清水建設株式会社、戸田建設株式会社、三機工業株式会社の3社から特別に専門的な観点から情報提供を受け、実践的な教育ツールを開発しました。完成したコンテンツは3社が社内の安全教育に取り入れると共に随時フィードバックを実施し、より良いコンテンツの開発に生かしていく予定です。



積木製作
T SUMIKISEISAKU



建設現場シリーズ #001

可搬式作業台を使用した危険体験

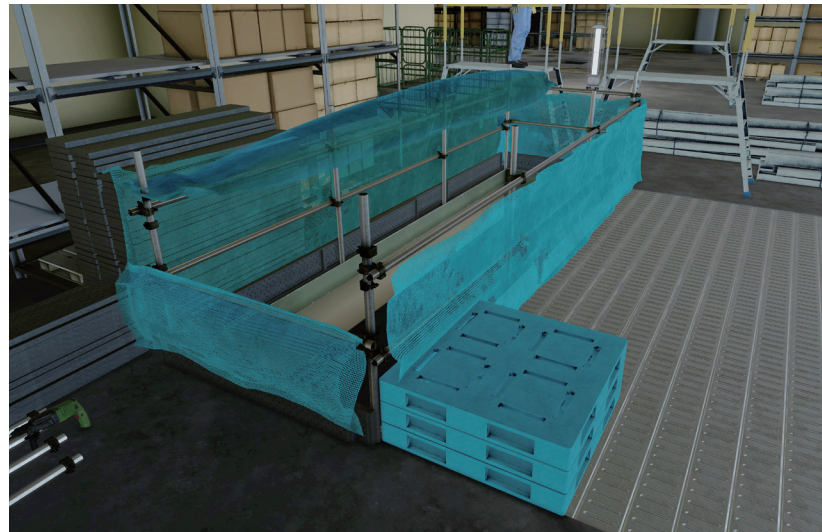
建設現場等で一般的に用いられている可搬式作業台を使用したVR体験。単なる転落、墜落の事故を体験するだけでなく、作業台を使用する際の危険予知能力の向上にも注力し、危険箇所が多く見受けられる建設現場を再現しました。作業台の正しい設置方法や昇降方法、整理整頓の重要性など、身を守る為に重要な項目を網羅しています。

汎用的な作業内容をカバーして、建設業のみならず製造、設備など幅広い産業でご利用頂けます。

建設現場シリーズ #002

開口部廻りの危険体験

建設現場等でよく見受けられる開口部廻りの様々な体験をVR空間内で実施する事が可能です。単なる転落、墜落体験に留まる事なく、危険予知能力の向上にも注力し、危険箇所が多く見受けられる建設現場を再現しました。手摺や転落防止ネットの設置や危険物の排除を行う事で、開口部廻りにある危険箇所を体験を通じて学ぶ事ができます。災害事例の個別体験も用意しました。代表的な転落要因になる行動を起こし、転落を体験する事で安全意識の向上を促します。



建設現場シリーズ #003

外部仮設足場における危険体験

建設現場等でよく見受けられる足場パターンをVR空間に構築し、危険箇所を指摘しながら学ぶ事を可能にする内容になっています。使用頻度の最も多い楔式足場、枠組み足場を再現し、幅の違う足場を含め4パターンの足場の点検を行います。危険箇所の指摘を通して危険予知能力を養います。また代表的な災害事例を4件用意し、墜落を体験する事ができます。実際に体験する事ができない事例を疑似体験する事で危機意識の向上を促します。



積木製作

T S U M I K I S E I S A K U

<http://tsumikiseisaku.com/>

〒130-0022
東京都墨田区江東橋 2-14-7
錦糸町サンライズビル 9F
Tel. 03-6666-9220
Fax. 03-6666-9221